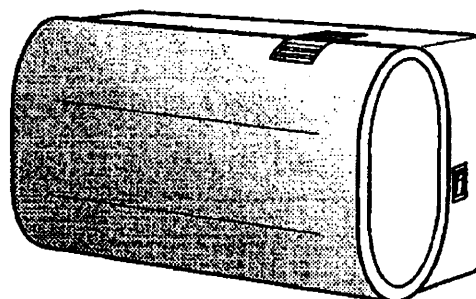
**TOSHIBA**

# 東芝同時給排気形換気扇
# 取扱説明書

形　名

## VFP-10JDシリーズ
## VFP-14JDシリーズ

もくじ



- このたびは東芝同時給排気形換気扇をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を、安全に正しく使っていただくために、お使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとは、いつも手元においてご使用ください。
- 取付説明書を、販売店または工事店から必ず受けとって保存してください。

# 安全上のご注意

●ご使用になる前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
●表示と意味は次のようになっています。

| 表　示 | 表示の意味 |
|---|---|
| ⚠ 警告 | 誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。 |
| ⚠ 注意 | 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、※物的損害の発生が想定される内容を示します。 |

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

**図記号の例**

| 図記号 | 図記号の意味 |
|---|---|
| 改造禁止 | ⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。<br>具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに文章や絵で示します。<br>左図の場合は、「改造禁止」を示します。 |
| プラグを抜く | ●は、強制（必ずすること）を示します。<br>具体的な強制内容は、●の中や近くに文章や絵で示します。<br>左図の場合は、「プラグを抜く」を示します。 |

## ⚠警告

**取付・移設は、お買い上げの販売店または専門業者に依頼すること**

取付工事が不完全なときは、水漏れ・火災・感電・部品落下によりけがをする原因になります。

取付は依頼

**取付は、取付説明書に従って確実に行うこと**

取付が不完全なときは、水漏れ・火災・感電・部品落下によりけがをする原因になります。

確実に取り付ける

**改造はしないこと**

火災・感電・けがの原因になります。

改造禁止

**修理技術者以外の人は、分解・修理(※)をしないこと**

火災・感電・けがの原因になります。
※修理は、お買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご連絡ください。

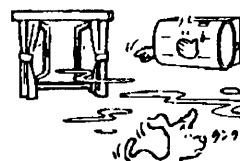
分解・修理禁止

**こげ臭い、煙がでているなど異常のときは、運転を停止し分電盤のブレーカーを切ること**

異常のまま運転を続けると火災・感電の原因になります。
※修理はお買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご連絡ください。

ブレーカーを切る

**可燃性ガスが漏れたときは、窓を開けて換気すること**

換気扇のスイッチを入れたり切ったりすると、ガス爆発の原因になります。

窓を開ける

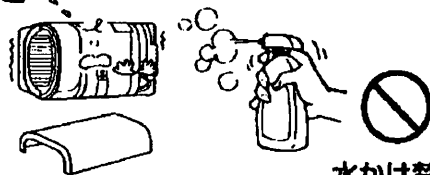
## ⚠警告

**お手入れのときは、運転を停止し分電盤のブレーカーを切ること**

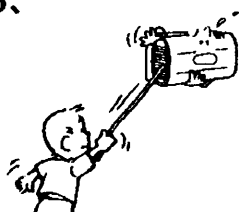
感電・けがの原因になります。

ブレーカーを切る

**電気部品に水や洗剤などをかけたり、吹きつけたりしないこと**

漏電により火災・感電の原因になります。

水かけ禁止

**本体カバーの隙間から、指やものなどを入れないこと**

感電・けがの原因になります。

接触禁止

**電源は交流100Vを使うこと**

交流100V以外の電源を使うと、火災・感電の原因になります。

交流100V使用

**ぬれた手でスイッチに触れないこと**

感電のおそれがあります。

ぬれ手禁止

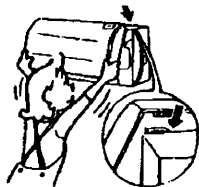
**外気取入口は、燃焼ガスなどの排気口より離れた位置に設けること**

室内の酸欠の原因になります

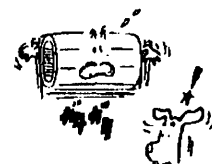
排気口より離す

## ⚠注意

**本体カバーなどの部品は確実に取り付けること**

落下により、けがをする原因になります。

確実に取り付ける

**異常な振動がするときは使わないこと**

本体・部品の落下によりけがをする原因になります。

使用禁止

**長期間ご使用にならないときは、分電盤のブレーカーを切ること**

絶縁劣化による火災・感電の原因になります。

ブレーカーを切る

**直接炎があたる恐れのある場所には取り付けないこと**

火災の原因になります。

取付禁止

**浴室など湿気の多い所では使わないこと**

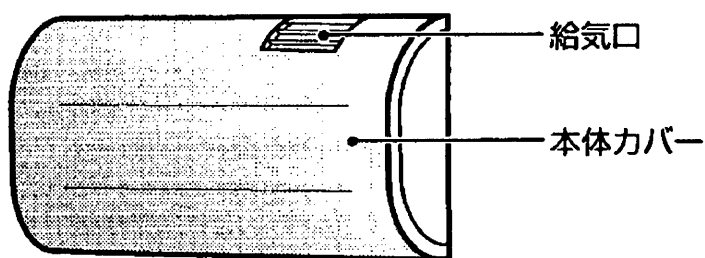
火災・感電の原因になります。

使用禁止

**お手入れのときは、ゴム手袋を着用すること**

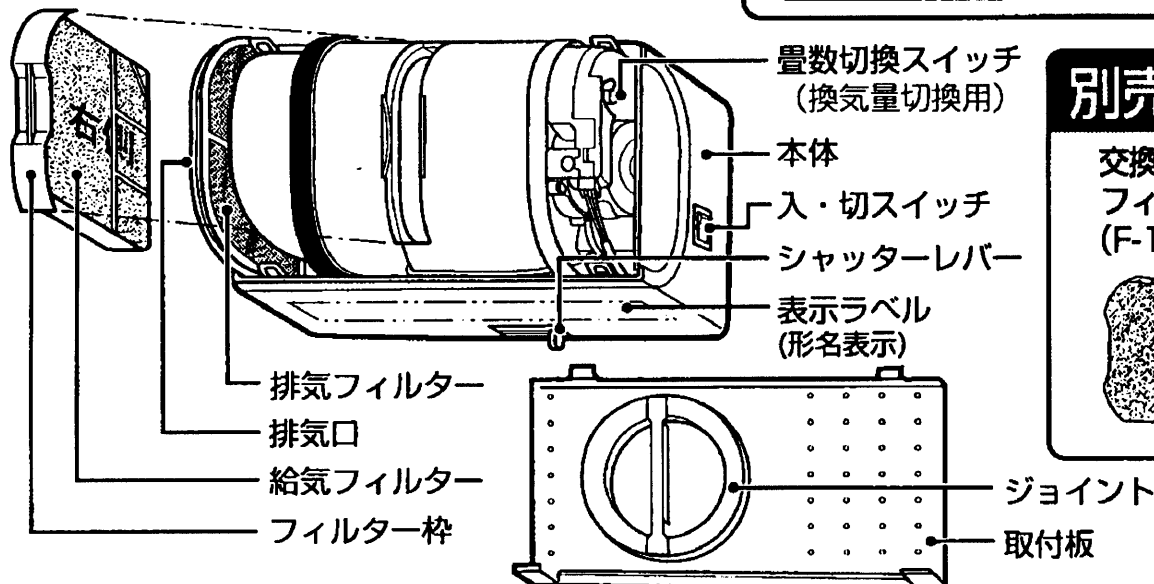
手袋を着用しないとけがの原因になります。

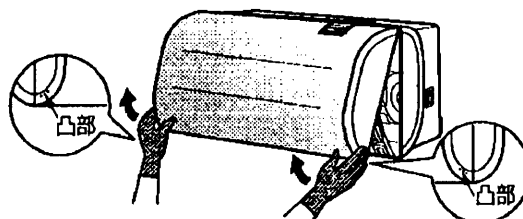
手袋着用

# 各部のなまえ

## 付属部品

| 品　名 | 数量 |
|---|---|
| パイプ | 1 |
| 木ねじ（取付板固定用） | 4 |
| ジョイント | 1 |

## 別売部品

交換用給気フィルター（F-10JD）

## 本体カバーのはずしかた

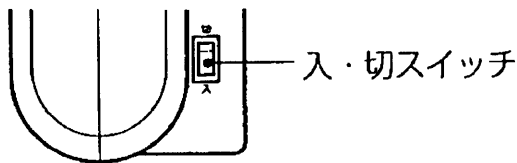
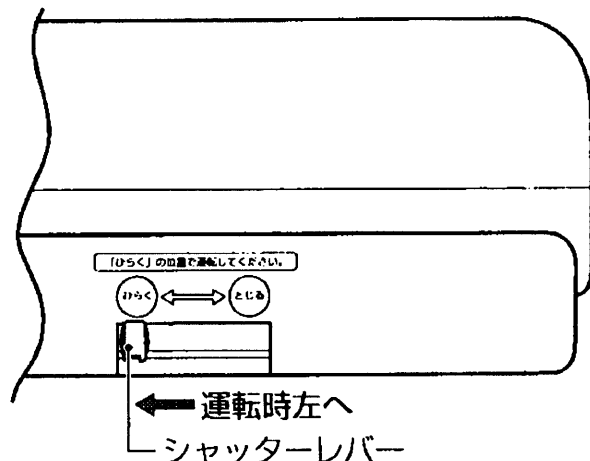
本体カバー左・右にある凸部に指を引っ掛け、両手で手前に持ち上げるようにしてはずします。

# 仕様

| 形　　名 | 畳数切換 | 消費電力(W) | | 風量(m³/h) 給気 | | 風量(m³/h) 排気 | | 有効換気量(m³/h) | | 騒音(dB) | | 質量(kg) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 50Hz | 60Hz | 50Hz | 60Hz | 50Hz | 60Hz | 50Hz | 60Hz | 50Hz | 60Hz | |
| VFP-10JD シリーズ | 6 | 4.5 | 4.4 | 16.5 | 15.5 | 19 | 18 | 16 | 15 | 16.5 | 16 | 2.3 |
| | 8 | 6.7 | 6.4 | 21.5 | 19.5 | 24.5 | 22.5 | 21 | 19 | 23 | 21 | |
| | 10 | 7.9 | 8.8 | 25 | 25 | 28.5 | 28.5 | 24.5 | 24.5 | 26 | 26 | |
| VFP-14JD シリーズ | 冬 | 6.5 | 7 | 21 | 20 | 24.5 | 23.5 | 21 | 20 | 23 | 22.5 | |
| | 12 | 11 | 11 | 30 | 26.5 | 34 | 31 | 30.5 | 27.5 | 32.5 | 30 | |
| | 14 | 12 | 13 | 32 | 32.5 | 37 | 38 | 33 | 34 | 34.5 | 35 | |

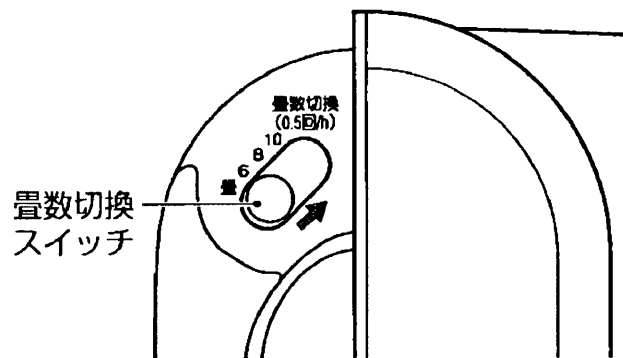
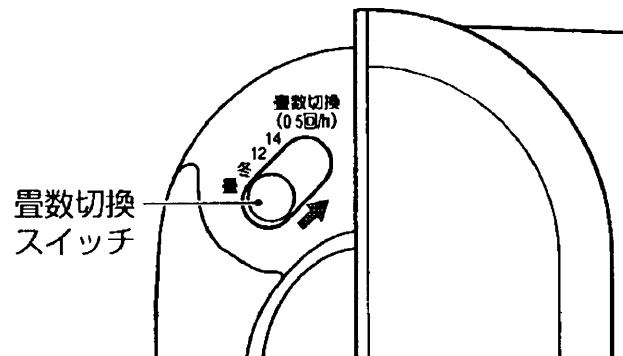
※風量値は、JIS C 9603チャンバー法による測定値です。騒音値は当社無響室における測定値です。
※畳数切換の畳数は換気回数0.5回/hとした時の値です。
換気回数を0.7回/hとした時は4.5、6、8畳の設定となります。
※有効換気量はJIS B 8628（減衰法による測定）に基づく。屋外フード（C-702Rシリーズ、C-703Rシリーズ、C-704Rシリーズ）および専用パイプを組み合わせた場合の値です。

# 使いかた

## ■運転のしかた

**入・切スイッチ（側面）で操作します。**

- ●運転するときは必ずシャッターレバーを「ひらく」の位置にしてください。
- ●シャッターレバーの操作は本体の表示ラベルにしたがって左右に動かしてください。（シャッターが閉じられていると換気されません）

## ■風量調節のしかた

**本体内部の畳数切換スイッチによりお部屋に合った風量設定ができます。**

| 形名 | 畳切換スイッチ | 適用畳数（畳） | 換気回数（回/h） | 騒音（dB） | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 50Hz | 60Hz |
| VFP-10JDシリーズ | 6 | 6 | 0.5 | 16.5 | 16 |
| | 8 | 6 | 0.7 | 23 | 21 |
| | | 8 | 0.5 | | |
| | 10 | 8 | 0.7 | 26 | 26 |
| | | 10 | 0.5 | | |
| VFP-14JDシリーズ | 冬 | 12 | 0.4 | 23 | 22.5 |
| | 12 | 12 | 0.5 | 32.5 | 30 |
| | 14 | 14 | 0.5 | 34.5 | 35 |

**建築基準法に定められた機械換気設備としてご使用の場合は運転を止めないでください。**
長時間停止した場合、屋内環境が悪化し法律で定める基準をこえることがあります。

**お願い**

- ●風雨の激しいときは、一時的に運転を停止し、シャッターを閉じてください。
- ●シャッターを開けたときは入・切スイッチを「入」にし、シャッターを閉じたときには入・切スイッチを「切」にしてください。
- ●外気温度が低いときや室内湿度が高いときは、本体の表面や内部に結露が発生することがありますので、布などでふきとってください。（結露が多量に発生する場合は室内の湿気の発生を抑えて湿度を下げてください。）

# お手入れのしかた

あまりよごれないうちに（約3ヵ月毎）お手入れしてください。

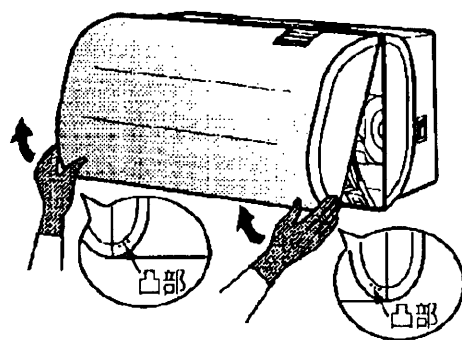
## ■お手入れの前に

- ●入・切スイッチを「切」にし、分電盤のブレーカーも切ります。
- ●手袋をご使用ください。
- ●台所用中性洗剤をご使用ください。化学ぞうきんやスプレー式クリーナー、シンナー・アルコール・ベンジン・灯油・ガソリン・みがき粉・アルカリ洗剤は使わないでください。
- ●本体真下の床等に新聞紙などを敷くことをおすすめします。お手入れの際にほこりなどが落ちることがあります。

## 本体カバーのお手入れ

**1** 本体カバーをはずします。左右の凸部に指を引っ掛け、手前に引きます。

運転したまま本体カバーをはずしますと、フィルターやほこりが手前にとびだすおそれがあります。

**2** 台所用中性洗剤溶液に浸した布をしぼって汚れをふきとります。
洗剤が残らないよう、水でしぼった布でふきとります。

## 本体のお手入れ

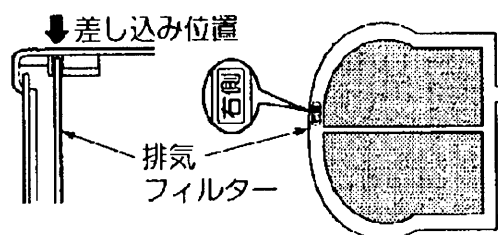
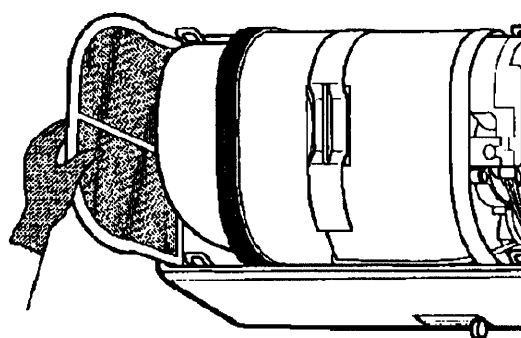
本体は取り付けたまま台所用中性洗剤溶液に浸した布をしぼって汚れをふきとります。

## 排気フィルターのお手入れ（約3ヵ月に1回以上）

**1** 本体左側にはめてある排気フィルターをはずします。

**2** ほこりを掃除機で吸い取ります。

**3** 掃除後、排気フィルターを元どおり取り付けます。

- ●排気フィルターの「右側」の文字が右側にくるように「カチッ」と音がするまで差し込んでください。

# お手入れのしかた（つづき）

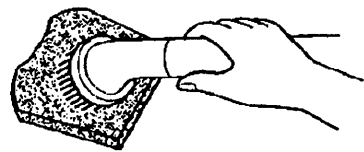
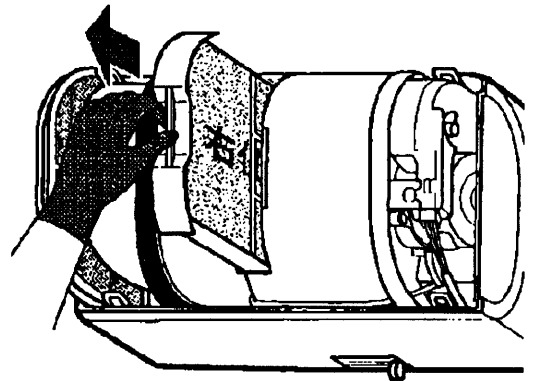
## 給気フィルターのお手入れ（約3ヵ月に1回以上）

1 本体中央にはめてある給気フィルター枠をはずします。

2 フィルター枠にはめてある給気フィルターをはずします。

3 掃除機でほこりを吸い取ります。汚れのひどいときは、水かぬるま湯に中性洗剤を溶かして軽く押し洗いし、水などで洗剤を流してから、十分に乾燥させます。熱湯で洗ったり、もみ洗いや力を加えて曲げることは絶対にしないでください。

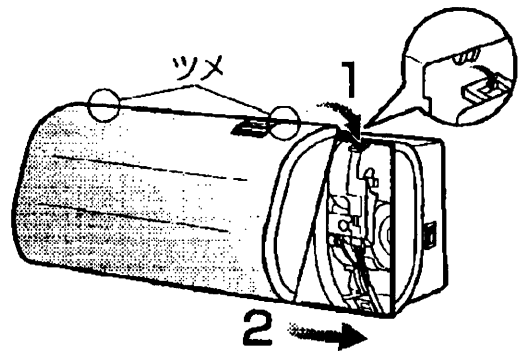
4 乾燥した給気フィルターをフィルター枠にはめ、元どおりに取り付けます。

●給気フィルターの「右側」の文字が右側にくるように取り付けてください。

## お手入れが終ったら

**本体カバーを取り付けます。**

1 本体カバー上部のツメを本体上部の取付穴（2ヵ所）に引き掛けます。

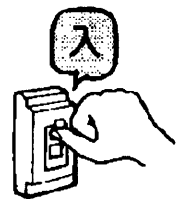
2 下部を押さえてはめ込みます。

●本体カバーが確実に取り付いていることを確認してください。（不完全ですと落下のおそれがあります。）

## 試運転

**つぎのように試運転を行ってください**

1 入・切スイッチ「切」の状態で、分電盤のブレーカーを入れます。

2 シャッターレバーを「ひらく」の位置にしてシャッターを開けます。

3 入・切スイッチ「入」にし、つぎのことを確認してください。

●羽根は回っていますか
●異常な振動、騒音はありませんか
●シャッターは開いていますか

# 取り付けかた

取付説明書に記載してある注意事項、取付方法により付属品を利用し取り付けます。
電気工事は必ず電気工事店に依頼してください。

# 修理を依頼される前に

下記のような現象が生じた場合は、お客さま自身で点検してください。

| 現　　象 | 点　　検 |
|---|---|
| スイッチを入れても羽根が回転しない。 | ●ブレーカーが切れていませんか。<br>●停電ではありませんか。<br>●電源プラグがコンセントにしっかり差込まれていますか。 |
| 運転中に異常音や振動がする。 | ●換気扇が確実に取り付いていますか。<br>●羽根が確実に取り付いていますか。 |

● 上記の点検をしても症状が変わらないときは、事故防止のため、すぐに電源を切って、お買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。（有料）

※ご自分での修理は、危険ですから絶対にしないでください。

# 修理とお取り扱いのご相談は

修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点は **お買い上げの販売店にご相談下さい。**

ご転居あるいはご贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合

**東芝家電修理ご相談センター**

フリーダイヤル 0120-1048-41

携帯電話・PHSからのご利用は
東日本地区（北海道、東北、関東、山梨県、静岡県、新潟県、沖縄県）044-543-0220
西日本地区（　上記以外　）06-6440-4411

電話で 24時間 365日 お応えします

新製品などの商品選び、お取り扱い・お手入れなどのご相談

**東芝家電ご相談センター**

フリーダイヤル 0120-1048-86

携帯電話・PHSからのご利用は 03-3426-1048
FAX 03-3425-2101（365日・8:00~20:00受付）

※フリーダイヤルは、携帯電話・PHSなど一部の電話ではご利用になれません。

## 修理を依頼されるときは　出張修理

●ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、入・切スイッチを切り、電源プラグのあるものは電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

### ご連絡していただきたい内容

| 品　　名 | 東芝同時給排気形換気扇 |
|---|---|
| 形　　名 | VFP-10JD |
| お買上げ日 | 年　月　日 |
| 故障の状況 | できるだけ具体的に |
| ご 住 所 | 付近の目印等も合わせてお知らせください。 |
| お 名 前 | |
| 電話番号 | |
| 訪問希望日 | |
| 便利メモ | お買上げ店名<br>☎（　　）　－ |

### 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで 構成されています。

| 技 術 料 | 故障した商品を正常に修復するための料金です。 |
|---|---|
| 部 品 代 | 修理に使用した部品代金です。 |
| 出 張 料 | 商品のある場所へ、技術者を派遣する料金です。 |

## 補修用性能部品の保有期間

●換気扇の補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年です。
●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

愛情点検

## ●長年ご使用の換気扇の点検を！

ご使用の際 このようなことは ありませんか。

●スイッチを入れても羽根が回転しない。
●運転中に異常音や振動がする。
●回転が遅い、または不規則。
●こげ臭いにおいがする。

ご使用 中止

故障や、事故防止のため、電源を切って必ず販売店・工事店にご連絡ください。
点検、修理に要する費用は販売店・工事店にご相談ください。

**東芝キヤリア株式会社　換気統括部**
〒108-0075 東京都港区港南2-12-32 サウスポート品川

本商品は、ご愛用終了時に再資源化の一助として、主なプラスチック部材に材料名を表示しています。



ET99909701-(1)